

7月29日(月)	7月30日(火)	7月31日(水)	8月1日(木)	8月2日(金)
<b>取締役の役割と重点実務</b> <b>よくあるお悩み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 役員になったが、具体的な役割や何をすればいいのかわからない</li> <li>● 中長期の方向性を考えようと、思ってもどうやって考えたいのかわからない</li> <li>● 経営改革を行えと言われるが、どこから手をつけていいのかわからない</li> </ul> <b>参加のおすすめ</b> <p>経営環境の構造変化の中で、社長を補佐し全社業績を担う取締役の重要性が増しています。取締役には、自部門業績の達成は勿論の事、中長期・全社的な視野で自社の方向性を考え、将来に向けて経営改革を推進する責務があります。取締役の皆さまは部長層とは異なり、経営戦略を積極的に社長に進言し、実行する姿勢と能力が不可欠です。本セミナーでは、取締役に必要な役割を事例を用いて具体的にわかりやすく解説いたします。複数の取締役がご参加いただく、問題意識と活用手法が自社内で統一できるのでより効果的です。</p>	<b>リーダーシップと戦略の実行</b> <b>よくあるお悩み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 現場のことはよく理解しているが、体系的に企業戦略については勉強したことがなく、実はよくわかっていない</li> <li>● 自分のリーダーシップのとり方が特に若い世代に響かないのではと不安を感じている</li> <li>● 今の時代に適した経営手法を用いたいとは思いますが、具体的に自分が何をしたいのかわからない</li> </ul> <b>参加のおすすめ</b> <p>前例が機能しないビジネス環境の中、経営トップとして最適な判断を下し、実践するためには、いかに戦略を立て、リーダーシップを発揮すればいいのか？ますますスピードが求められる中、ともすればこれまでの経験重視の近視眼的な動きになりがちです。本セミナーでは外部環境はもちろんのこと、組織を支える人材も大きく変わりつつある中、自社にとっての最適解を見出すために、基本に立ち返り、かつ最新他社事例をひもときながら、自社を導くリーダーシップを磨いていただくセミナーです。志を同じにする他社のメンバーとのディスカッションが(ディスカッションは来場型のみ)、更なる視野の拡大と、企業を超えたネットワーク構築をもたらしませう。ぜひご参加ください。</p>	<b>決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本</b> <b>よくあるお悩み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 現場の業務知識は深いですが、会計が苦手な数字の読み方がよくわからない</li> <li>● 会社の決算状況を説明されても、読み方がよくわからないので、実は深く理解できていない</li> </ul> <b>参加のおすすめ</b> <p>現場一筋で業務知識は深いけれど、経営には縁がなかった。あるいは会計は苦手な数字の読み方がよくわからないまま取締役・執行役員に選ばれた方は多いと思います。役員になると責任が格段に大きくなり、全体の意思決定をする場面も多くなるため、会計知識が必須となります。そこで本セミナーでは役員として最低限理解しておくべきポイントに絞って決算書の読み方と財務分析の行い方を解説します。事例を用いた説明と個人演習でスムーズに理解ができる内容です。講師は明るくわかりやすい説明が好評の野田弘子先生です。ぜひご参加ください。</p>	<b>経営の意思決定と会計知識</b> <b>よくあるお悩み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理会計と財務会計の違いがよくわからない</li> <li>● 設備投資や事業撤退などの意思決定をする場面があるが、何を根拠に判断すればいいのかわからない</li> </ul> <b>参加のおすすめ</b> <p>役員になると「利益が出ていない商品・サービスをどうすべきか」「ある事業の投資にどれだけの効果が見込めるか」など経営や事業の意思決定をする機会が増えてきます。意思決定のためには定量的な分析が必要不可欠で、その分析を使って判断を行うための会計が「管理会計」です。この管理会計を正しく身につけていないと「マネジメント」において大きな意思決定の過ちを犯すことにもなりかねません。本セミナーでは、役員の方を対象に会計の種類とその目的、財務諸表の見方・読み方の基本を踏まえた上で、意思決定を行うための管理会計の役立て方を豊富な事例と演習などを通じて解説します。</p>	<b>取締役の責任とコンプライアンス・法律知識</b> <b>よくあるお悩み</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 役員になると責任が格段に重くなると言われるが、よくわかっておらず怖い</li> <li>● 忙しい知識も乏しいので、企業経営において法律・コンプライアンス面での重要ポイントを効率よく知りたい</li> </ul> <b>参加のおすすめ</b> <p>今なお、毎日のように新聞紙上やメディアでは企業不祥事・不正や製品事故の報道が続いております。さらに相次ぐ規律強化の法制化を受け、取締役の役割や責任は従前とは比較できないほどに重く強化されております。今まさに、取締役は、何か起きた時に、知らなかったでは済まされません。本セミナーでは、法律知識のない方、新任の方にも理解できるように、法律の基礎から実務における重要ポイントまで、最新の経営環境や経営問題を踏まえながらわかりやすく解説します。</p>

◆受講料

	7月29日(月)	7月30日(火)	7月31日(水)	8月1日(木)	8月2日(金)	受講料(1名様につき)			ライブ		
						役割	戦略	決算書		管理会計	法律
5日間コース	●	●	●	●	●		177,210円(税込)	202,950円(税込)	233,640円(税込)	全講受講価格は ありません。 1つずつお申込み ください。	
3日間コース	A	●	●	●	●		103,950円(税込)	118,800円(税込)	136,620円(税込)		
	B	●			●	●	107,910円(税込)	123,750円(税込)	142,560円(税込)		
2日間コース	A	●				●	69,300円(税込)	79,200円(税込)	91,080円(税込)		
	B	●	●								
	C	●		●							
	D		●	●							
	E				●						
1日コース	A	●					38,500円(税込)	44,000円(税込)	50,600円(税込)		
	B		●				42,900円(税込)	49,500円(税込)	57,200円(税込)		
	C			●							
	D				●						
	E					●				38,500円(税込)	44,000円(税込)

※ライブ配信の受講料につきましては、会員割引の適用対象外となります。 ※テキスト・資料は弊社で用意致します。  
 ※昼食はご用意致しません。昼食はお客さま各人でご用意ください。中之島セントラルタワー内にはレストランフロアやコンビニエンスストアもございます。

参加要領・申込方法

◆会場のご案内 | 弊社ホール  
 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7  
 中之島セントラルタワー17階  
 TEL 0120-854-380

●地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅⑦番出口より徒歩5分  
 ●京阪電車「淀屋橋」駅西④号改札より御堂筋方面へ、⑦番出口より徒歩5分  
 ●京阪電車中之島線「大江橋」駅①番出口より徒歩3分  
 ●地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅①番または④番出口より徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮ください。  
 ※会場は事前の予告なく変更することがございます。あらかじめご了承ください。

◆申込方法 | 開催前営業日15時までに弊社「教育サイト」からお申込みください。

●セミナー名、開催日、プログラム、受講料等が予告なく変更になる場合があります。お申込み時点で定員に達している等の理由によりお申込みいただけない場合があります。また、募集状況によりセミナー開催が中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。●自然災害等を理由にセミナーを中止する場合は、開催日前日の15時までにその旨弊社Webサイトに掲載いたします。その場合、受講料は全額返金いたしますが、交通費等のキャンセル料につきましてはお客さまのご負担をお願いいたします。●セミナーの最新情報は弊社Webサイトでご確認ください。

申込み・問合せ先 **SMBCコンサルティング** ビジネスセミナー事務局 TEL 0120-854-380 [受付時間: 平日 9:00~17:00]  
 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー17階 Webサイト: <https://smbc-consulting.co.jp>

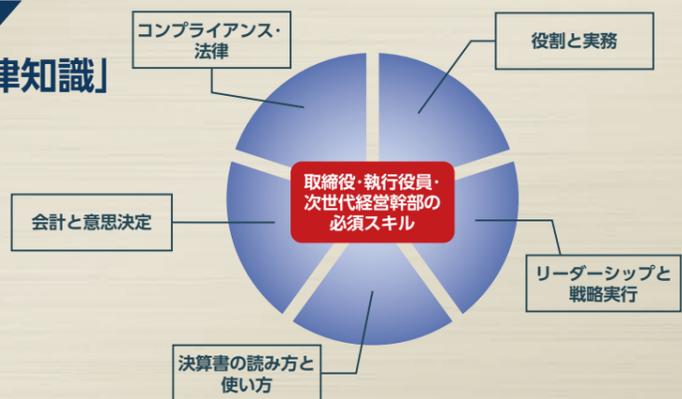
大阪開催

新任役員・次世代経営幹部のためのエグゼクティブ・プログラム  
**新任取締役・執行役員セミナー2024**  
 勝ち残りをかけたリーダーの役割とマネジメント

時間 すべて 10:00 ~ 17:00 場所 弊社ホール  
 対象者 取締役・執行役員(特に新任の方におすすめします)・次世代経営幹部候補者

【全5テーマ】必要なスキルに応じて、多様な組み合わせでご受講いただけます。

- 役割と実務 7月29日(月)
- 「取締役の役割と重点実務」
- リーダーシップと戦略実行 7月30日(火)
- 「リーダーシップと戦略の実行」 ※昨年度開催から講師が変更になりました
- 決算書の読み方と使い方 7月31日(水)
- 「決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本」
- 会計と意思決定 8月1日(木)
- 「経営の意思決定と会計知識」
- コンプライアンス・法律 8月2日(金)
- 「取締役の責任とコンプライアンス・法律知識」



- 7月29日 講師 御堂筋税理士法人 代表社員 株式会社組織デザイン研究所 代表取締役 才木 正之氏
- 7月30日 講師 株式会社Y'sオーダー 代表取締役 MBA、人材開発コンサルタント 藤野 祐美氏
- 7月31日 講師 プロビティコンサルティング株式会社 代表取締役 公認会計士 野田 弘子氏
- 8月1日 講師 プライティコンサルティング合同会社 代表社員 公認会計士・税理士 金子 智朗氏
- 8月2日 講師 山口利昭法律事務所 代表弁護士 山口 利昭氏

役割と実務

7月29日(月) 10:00~17:00

ライブ  
来場



才木 正之氏  
御堂筋税理士法人  
代表社員  
株式会社組織デザイン  
研究所 代表取締役

役員として必要な経営戦略の進言とその実行に必要な姿勢・能力とは？

取締役の役割と重点実務

中長期・全社的な視野で方向性を考え、経営改革を推進せよ！

- 到達目標
- ◎中長期・全社的な視野で経営戦略を考えられるようになる
  - ◎中期経営計画の策定方法と自部門の改革課題が理解できる
  - ◎自部門の業績達成力、部下指導・育成力が強化できる

1 トップが求める取締役の役割とは

1. 経営は経営者だけの仕事ではない！役員チーム推進する！
2. 学習組織を作り、成長し続ける組織を創造する
3. 取締役に必要なスキルと習慣力とは

2 外部環境と国策を理解し、チャンスを見出す

1. 国策と外部環境変化の接点を確認する
2. SDGsを理解して長期戦略の検討材料とする
3. デジタル化の波に乗って自社の強みを活かす

3 自社の強みを活かす戦略立案を考える

1. 中期的な課題は、マーケティング・イノベーション・生産性向上・人材育成の4つである
2. マーケティングとイノベーションは幹部全員で毎月協議する
3. 戦略チェックは、「論語と算盤」の思考で行う

4 戦略を実行管理する仕組みを構築する

1. 月次の4サイクルチェックシステムで実行管理
2. 毎月初の上司と部下の個人面談は不可欠である
3. 年間スケジュールを決めておくと経営の生産性が上がる

5 メンバーが育つ効果的な会議の進め方

1. 好業績と幹部は会議で創る！効果的な会議の進め方[必見]
2. 会議の巧拙は経営のパフォーマンスに大きな影響を与える
3. 会議の効果を高める会議のルール

6 自らを律して部下の成長支援に力を貸す

1. 率先垂範の姿勢は崩さない
2. 人材育成ではなく、成長支援の概念で取り組む
3. 人間学と一緒に学び、価値観を共有する

年間ガイド P8

参加者の声

- 役員としての役割がイメージでき、やるべきことが整理できた
- 自分ができていないことが明確にわかった。その上で修正すべきところも理解できた
- 聞くだけでなく、ワークがあったので考えを整理しながら聞くことができ良かった
- 聞き取りやすく具体的な説明があった
- 役員としてやるべきことの具体的な手順や進め方が理解できた

リーダーシップと戦略実行

7月30日(火) 10:00~17:00

ライブ  
来場



藤野 祐美氏  
株式会社Y'sオーダー  
代表取締役  
MBA人材開発コンサルタント

前例が機能しないビジネス環境の中、どう戦略をたて、リーダーシップを発揮すればいいのか？

リーダーシップと戦略の実行

※昨年度開催から講師が変更になりました

経営者目線で思考せよ！

- 到達目標
- ◎今の時代に必要なリーダーシップと戦略思考力が身につく
  - ◎経営者目線で「戦略と組織」の一体的なマネジメントができるようになる

1 激変するビジネス環境への対峙

1. 何がどうなる？これからのビジネス環境
2. 経営トップとしてのビジネス環境への対峙

2 ポストコロナ、DX、AI時代を生き抜くための経営戦略とは

1. 生き抜くための経営戦略
  - ・経営戦略の基本を知る
  - ・企業戦略と事業戦略のあり方
2. 戦略実現のために
  - ・自社の事業理解の深掘り
  - ・経営環境分析：PESTLE・SWOT・5forces・3C分析
  - ・事業への影響力【ケーススタディ】

3 戦略立案に求められる進化とは

1. 経営資源から考える経営戦略：PPM
2. 「人的資本」を活かす戦略
3. 経営資源価値増大のために：M&A、アライアンス戦略
4. 新たな戦い方と戦わない戦略：
  - ブルーオーシャン戦略から破壊的イノベーションまで【ケーススタディ】

4 戦略実現のための、経営層のリーダーとしての在るべき姿とは

1. もはや通用しないこれまでのリーダーの在り方
2. リーダーシップの変遷：
  - 支配型⇒サーバント型⇒オーセンティック⇒
  - セキュアベース⇒シェアードリーダーシップの活かし方

5 多様な人材を活かす“人的資本経営”実現のためのリーダーシップの発揮とは

1. 勝機は、人的資本にあり
2. 利益を生み出す“Well-being”経営の実践【ケーススタディ】

年間ガイド P9

講師紹介

主な得意分野：リーダー育成、女性活躍推進支援、組織開発、コミュニケーション  
 略歴：BOND大学大学院(オーストラリア)MBA(経営学修士課程)卒業。ミノルタ㈱(現コニカミノルタ㈱)、P&G人事部門勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本本社立ち上げに参画、更に関連会社2社を立ち上げ取締役に就任。独立後、組織開発、リーダー育成、コミュニケーション等の分野にて、人材開発コンサルティングを展開する。  
 著書：女性上司の仕事習慣術(セルバ出版)、上司取扱説明書(同友館)、上司は仕事を教えるな(PHP研究所)ほか

決算書の読み方と使い方

7月31日(水) 10:00~17:00

ライブ  
来場



野田 弘子氏  
プロビティコンサル  
ティング株式会社  
代表取締役 公認会計士

今さら聞けない・・・決算書って何を見て、どう分析すればいい？

決算書の構造と会社の数字の読み方・分析の基本

役員としての責任を果たすために必要な決算書の読み方・分析の基本を解説

- 到達目標
- ◎役員として責任を果たすために必要な財務諸表の基本構造と読み解き方を理解する
  - ◎主要な分析指標の意味と活用法を習得する
  - ◎ケーススタディを通じて、企業の課題分析と解決策の策定プロセスを体感する

1 会社と会計の関係

1. 仕組みとしての会社とは
2. 会社の意義から理解する企業会計の役割とは
3. 制度会計としての財務会計の意義

2 BSアプローチで理解する会計の仕組み

1. 貸借対照表(B/S)を理解する
  - ・資産とは
  - ・負債とは
  - ・純資産とは
2. 貸借対照表(B/S)と損益計算書(P/L)の関連を理解する
3. 会社の仕組みから理解する会計のルール
  - ・なぜ決算が必要なのか？
  - ・売上・売上原価・棚卸資産
  - ・引当金
  - ・減価償却

3 財務諸表の見方を理解する

1. 貸借対照表の見方
  - ・資産の種類
  - ・負債の種類
2. 損益計算書の見方～5つの利益の意味
3. キャッシュフロー計算書の見方～3つのキャッシュフロー

4 決算書の分析から見えてくる会社の姿

1. ROI(投資利益率)から理解するROAとROE
2. 収益性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】
3. 安全性分析から見えてくる会社の姿【ワーク】

5 財務分析の限界～数値で表せないもの



年間ガイド P12

参加者の声

- 営業畑からの昇進となり、決算書、会計と縁遠く、これから集中して取り組みが必要と感じさせられる貴重なセミナーとなりました
- 非常に簡潔明瞭でわかりやすかったです
- 会社の数字の読み方、分析の基本を学習できて、参考になりました
- わかりやすく、もっと勉強しようと思った
- 話し方がお上手で、集中力が切れることなく、参加させていただくことができました
- 実際に計算をしたりすることで、理解度が高まりました
- 経営者目線、株主目線を明確に区分けした説明いただいたことはわかりやすく勉強になりました

会計と意思決定

8月1日(木) 10:00~17:00

ライブ  
来場



金子 智朗氏  
プライティクスコンサル  
ティング合同会社  
代表社員  
公認会計士・税理士

役員として事業や設備の投資・撤退など意思決定をどう行えばいいのか？

経営の意思決定と会計知識

財務諸表の見方・読み方の基本、管理会計の意思決定への役立て方を演習なども使って解説

- 到達目標
- ◎管理会計の重要性と経営方針に使用すべき財務指標が理解できる
  - ◎意思決定のために管理会計をどう役立てるかが理解できる

1 会計の種類とそれぞれの目的

1. 会計の種類
  - ・外部に報告するための「財務会計」
  - ・マネジメントに役立てる「管理会計」
2. 避けて通れないIFRS(国際会計基準)の影響

2 財務諸表の見方・読み方

1. 財務諸表の基本構造
  - ・主要3表の相互連関
  - ・貸借対照表(B/S)：左右の関係と上下の関係
  - ・損益計算書(P/L)：段階的利益計算と各利益の意味
  - ・キャッシュ・フロー
2. 収益性
  - ・「収益性」とは資本利益率である
  - ・2つの指標 ROAとROE
  - ・ROAを分解する 実在企業の収益性分析【ケーススタディ】

3 生産性

- ・生産性とは経営資源の活用度
- ・ポスト資本主義時代の生産性の意義
- ・実在企業の生産性【ケーススタディ】

3 意思決定のために会計をどう役立てるか

1. 意思決定に役立たなければ管理会計ではない
  - ・比較対象の明確化
  - ・損失額はいくらか【演習】
  - ・管理会計特有の埋没コストと機会コスト
  - ・追加受注するか否かの意思決定【演習】
2. 管理会計をカタチにする
  - 強化・撤退すべき部門はどれか【演習】
  - ・変動費と固定費を分ける
  - ・固定費を個別と共通に分ける
  - ・個別固定費を管理可能性で分ける
  - ・共通部門の予算差異を分離する
  - ・配賦について考える
  - ・利益の源泉は顧客 組織戦略と管理会計【ケーススタディ】

年間ガイド P12

参加者の声

- 事例も交えてとても具体的であった
- 基本になる考えが学べ、今後役立ちそうととても感じた
- 非常にわかりやすかったです
- ゆっくりわかりやすい話し方で頭に入ってきた
- 財務会計と管理会計の違いがわかった

コンプライアンス・法律

8月2日(金) 10:00~17:00

ライブ  
来場



山口 利昭氏  
山口利昭法律事務所  
代表弁護士

新任取締役に必須の法律の基礎知識を完全マスター

取締役の責任とコンプライアンス・法律知識

会社法が求める義務・責任とコンプライアンスの法律知識を解説

- 到達目標
- ◎会社法等が求める取締役の義務と責任の本質を理解できる
  - ◎昨今重要なESG経営やリスクを把握し、コンプライアンスを推進できる

第一部 総論

1 取締役の法的責任を考えるための背景事情

1. 日本再興成長戦略・未来投資としてのガバナンス改革(取締役会改革)
2. 中小会社にも求められるコンプライアンス経営
3. メインバンク、行政による仲裁機能の低下～「村の長老」不在で法的責任論に光があたる時代

2 取締役の法的地位について

1. 会社法上の権利・義務
2. 誤解されがちな取締役の責任～取締役会の構成員であることに留意
3. 金商法上の責任
4. コーポレートガバナンス・コードとの関係
5. 改正会社法における取締役会改革

3 取締役のリーガルリスクをどう考えるか

1. 敗訴リスク
2. 提訴リスク
3. 経営判断のプロセスの合理性こそ重要

第二部 各論

1 取締役は誰のために仕事をするのか

1. 「善管注意義務」を具体的な事例から理解する
2. 「内部統制の構築」を具体的な事例から理解する
3. 「重過失」と「過失」の違いを理解する

2 ステイクホルダーへの配慮(コンプライアンス経営)

1. 従業員－労務コンプライアンス
2. 消費者、国民－景表法、公益通報者保護法
3. 取引先－独禁法、下請法、不正競争防止法
4. 株主、投資家－会計不正、情報管理(インサイダー規制)
5. 地域－環境法、海外不正問題

3 取締役の権利・義務と「共助の精神」

1. 監査役(監査役会)との関係
2. 代表取締役との関係
3. 会計監査人との関係
4. 幹部社員、執行役員との関係
5. 他の取締役との関係

年間ガイド P9-37

参加者の声

- どのような行為が不適切なのかを理解でき、社内規則等の改訂に役立てられる
- 具体的な事例を挙げての説明だったのでわかりやすかった。話も聞き取りやすかった
- 話し方が上手で、役員側の立場にたつての説明であった
- 業務執行とは異なる法的責任について考えるのに役立った。日々のニュースを他人事ではなく、自社や自分に置き換えて考えるようにしたい
- 本で読んでなかなか理解できないことを、講師の経験を踏まえて熱心に説明してもらえたので、理解がやすかった